

海外安全対策情報（2026年1月～3月）

在フランス日本国大使館
在ストラスブール日本国総領事館
在マルセイユ日本国総領事館
在リヨン領事事務所

1. フランス国内の治安情勢

フランス国内においては、窃盗、暴行、強盗、詐欺等、日本人も被害者となり得る犯罪が引き続き多く発生しています。フランスに渡航される方、すでに滞在中の方は、犯罪の被害に遭わないように、引き続き十分に注意してください。

パリ警視庁が作成した、観光客向けの安全対策資料も参考にしてください。

【参考リンク】 [パリ警視庁作成資料（日本語）「パリを安全に観光するために」](#)
[パリ警視庁作成動画（英語字幕）「Tips for Tourists」](#)

フランス当局発表 犯罪統計

	2026年1月	2026年2月	2026年3月	合計	前年同期比
殺人	98件	80件	97件	275件	95.8%
武装強盗	571件	617件	644件	1,832件	87.5%
非武装強盗	3,771件	3,855件	4,366件	11,992件	99.1%
暴行・傷害	19,006件	19,206件	19,093件	57,305件	N/A
性的犯罪	11,450件	11,640件	11,424件	34,514件	108.3%
家屋等の不法侵入	17,062件	17,227件	17,255件	51,544件	95.5%
窃盗	50,666件	47,999件	51,371件	150,036件	95.2%
自動車盗難	10,110件	9,910件	9,661件	29,681件	89.6%
自動車内物品の盗難	19,018件	18,094件	19,027件	56,139件	94.6%
自動車部品の盗難	7,424件	7,633件	8,066件	23,123件	93.4%
器物破壊	43,411件	41,791件	43,092件	128,294件	95.3%
詐欺	37,417件	36,385件	36,501件	110,303件	103.4%

出所：<https://www.interieur.gouv.fr/Interstats/Publications/Interstats-Conjoncture>

武器を使用した強盗

武器を用いた強盗は、1,832件発生しました。

誘拐事件

日本人を対象とした事案はありませんでした。

爆弾事件・テロ

現在、フランス政府による国内のテロ対策行動計画は、3段階中の最高水準である”urgence attentat”（テロの切迫）に引き上げられています。2026年2月には、パリの凱旋門付近で単独犯による警察官を狙った襲撃未遂事件が発生しています。

テロはどこでも起こり得ることを十分に認識し、テロ・誘拐に巻き込まれることがないよう、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。

2. 日本人が被害者となった犯罪（未遂を含む）

今期も、スリや置き引き等の窃盗被害が多数報告されており、十分な注意が必要です。

大使館では、犯罪被害に遭わないための安全情報や、犯罪被害やトラブルに遭った場合の対処方法等について、さまざまな情報を提供していますので、是非ご一読ください。

【参考リンク】 [在フランス日本国大使館 安全情報](#)

地域別日本人犯罪被害発生状況（2026年1月～3月）							
	パリ及び近郊	マルセイユ	アヴィニョン	リヨン	コルマール	鉄道車両内	その他
スリ	24件			4件			1件
ひったくり							
置き引き	7件					2件	
コインばらまき泥棒							
上記以外の窃盗	3件						
押しつけ販売							
強盗							
恐喝							
脅迫							
暴行							
車上狙い							1件
家屋不法侵入							
詐欺	2件						
性的犯罪							
その他							
合計	36件	0件	0件	4件	0件	2件	2件

※この統計における件数は、大使館・総領事館・領事事務所に連絡のあった事案です。日本人の方が被害者となった実際の犯罪件数は、これらの件数よりも多いものと考えられます。

3. 日系企業の安全に関わる諸問題

現在のところ、日系企業の安全について、特段の問題があるとの情報には接していません。

4. 対日感情

対日感情は、良好です。